

みんなで日本一の星空を守ろう!

ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.5
2022年 春編

令和3年度活躍が目立った 「星の故郷」阪谷地区の取り組みをご紹介します

阪谷地区では、小学校や公民館をはじめ、地域の方々が「星の故郷」らしい、さまざまな取り組みを行っています。

昨年は、生徒が自主的に「星空新聞」を制作したり、今年2月には、さかだに雪まつり実行委員会で、星空保護区の認定に向けた「星のメッセージボード」を制作したりと、大活躍。また、前回の手紙でもご紹介した、阪谷小学校が制作した星空のCMは、県主催の「ふるさと福井CMコンテスト」にて優秀賞を受賞されています。

阪谷地区は、大人も子供もパワフルなエネルギーで地域を盛り上げている、温かい地域です。今年度の活動にも期待したいですね♪

大野市の星空公式サイト「星のまちおおの」がオープン

市の星空をPRする公式サイト「星のまちおおの」がオープンしました。この「星のまち」と言うフレーズは、大野市は星空が綺麗なだけでなく、星空保護区の認定に向けた取り組みを行っていたり、地域に星を楽しんでいる人が多かったりと、「人と星が共に暮らしている場所」でもあるんだよ、ということも伝えられるよう決められました。

美しい星空と共に、そんな「星のまち」である大野市の魅力が、たくさんの方に伝わりと良いですね。

Facebookも更新中



「星のまち おおの」で検索してね ♪

大野市の星空旅を案内♪「星結ガイド」オープン

大野市の星空を楽しむ旅ガイド(WEBサイト)、「星結ガイド」がオープンしました。市外の方へ向けて、大野の美しい星空と共に、大野の魅力も感じられるような旅のモデルプランを提案しています。今後も少しずつプランを増やしていきますので「こんな旅はどう?」など、アイデアがあればぜひ教えてください♪



「星結ガイド」で検索してね ♪

春は夜空もにぎやか! 天体の見どころ

まるで宇宙のお祭り? 惑星たちが勢ぞろいする夜空がとっても楽しみ

4月下旬になると、明け方の夜空に土星、火星、金星、木星と、明るい惑星たちがずらりと並びます。これだけでも見ごたえがあるのですが、6月中旬から下旬にかけては、なんと土星、海王星、木星、火星、天王星、金星、水星と7つもの惑星が東の地平線に並びます。これだけ大集合するのは、かなりめずらしいようです。

また、月が惑星たちの近くを移動していく様子を観察するのも面白そう。春はぜひ、惑星たちがにぎわう夜空を眺めてみてください♪

肉眼でも簡単に見える惑星たち

今回集合する惑星のうち、市内の街中からでも肉眼でも見えそうな星は以下の通り。どれか分からない場合は、星座アプリなどを使って探してみてくださいね。



惑星たちを望遠鏡で観てみませんか?

福井自然保護センターでは、週末に天体観望会を行っています。大きな望遠鏡で月を覗いたり、解説員の方々から星のお話を聞いたり、上で紹介した惑星たちを見せてもらえたりします。教科書で見えるような星たちの姿を見ると、とっても感動しますよ。

惑星たちが大集合するこの機会に、ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。



【市内情報】写真展への作品募集

令和元年から開催されている「ふくい星空写真展」が今年も開催されます。本写真展は、天文ファンの方からビギナーの方まで応募できるもの。4月5日(火)から作品募集がはじまります。興味のある方はぜひ、福井自然保護センターのホームページをご覧ください。

星ほごmobileのご紹介

星空保護区についてもっと知りたい方や、過去のほしぞらからの手紙を読みたい方は、右のQRを読み込み星ほごmobileからご覧ください。



お知らせ

★ 次回のほしぞらからの手紙は、2022年7月を予定しています。

★ お問い合わせ
info@starry-ono.jp (星結事務所)

星結事務所
Facebook

